



内科・消化器内科

総合内科専門医・消化器病専門医
消化器内視鏡専門医・ピロリ菌感染症認定医

謹賀新年

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいいたします。

昨年後半は、私の体調の問題で休診が多く、皆さんにご心配とご迷惑をおかけいたしました。今年も新年早々から下記の通り、休診をさせていただきます。誠に申し訳ありません。

十干十二支で、今年は丙午（ひのえうま）です。60年前の丙午の年の出生数は136万人で、前年の182万人、翌年の194万と比べると、迷信のために25%以上低下していました。

昨年の出生数は約66万人と推計されていて、1966年の約半分です。現代の少子化の原因は、もっと深刻なことであって、今回の丙午の影響はないと予測されています。人口が減って国力がどんどん低下していきます。どこかで歯止めがかかって欲しいです。



（左）恒例の、^{かしはら}檜原神宮（奈良県）の大絵馬です。

（下）12年前の大絵馬です。



休診の予定

1/13 (火) ~ 1/24 (土)

今月号の原稿締め切りは、12/24でした。最新情報は、ホームページ・きくメールで、**ご確認ください。**ホームページ：<http://www.kikuchi-clinic.com/>
メールマガジン「きくメール」（無料）の登録はこちらです。

→ <https://www.mag2.com/m/0000239603/>（右のQRコードで登録できます）
Instagram：hiroshi_kikuchi1（主に、城巡りや旅の投稿です）



救急安心センターおおさか

#7119（または06-6582-7119）
年中無休24時間対応の救急医療相談窓口です。
看護師・医師などが相談に応じます。

八尾市休日急病診療所

（八尾市旭ヶ丘5-85-16 TEL072-993-8223）
日曜日・祝日のみ ①午前10:00~11:30
②午後1:00~3:30 ③午後5:00~8:30

感染外来(旧:発熱外来)について

のどの痛み、鼻汁、咳、痰などの「**上気道炎症状**」(いわゆる「風邪」症状)の方、および吐き気、嘔吐、下痢などの「**消化器症状**」の方は、**必ず事前に連絡のうえ、予約をお願いします。**発熱の有無は問いません。そのため、以前は「発熱外来」でしたが、「感染外来」と名称を変更しました。診察時間帯は、午前診および夕診の最後です。できるだけ、他の患者さんとの接触を避けるためです。ご協力お願いいたします。

現在、実施中のワクチン接種

インフルエンザ	定期接種は65歳以上	定期接種は1/31(土)まで
新型コロナ	(65歳の誕生日前日から)	任意接種は3/31(火)まで
带状疱疹	定期接種は、65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳以上。任意接種は、50歳以上	3/31(火)まで (シングリックスの1回目は1月末まで)
肺炎球菌	定期接種は65歳のみ	初回のみ定期接種(23価のみ)
子宮頸がん	定期接種は、小学6年~高校1年	キャッチアップは終了しました。
風しん	先天性風しん症候群予防対策事業	
RSウイルス	60歳以上。任意接種のみ。	

肺炎球菌の予防接種(予約制)

日本人の死亡原因の第4位が肺炎です。高齢者では肺炎球菌が原因の多くを占めます。肺炎球菌ワクチンは定期接種になっており、**1回目の接種のみ2000円の自己負担**で受けることができます。23価ワクチン(製品名:ニューモバックス)のみが対象です。対象者は**65歳のみ**です。接種期間は、65歳の誕生日の前日から66歳の誕生日の前日までです。市民税非課税世帯の方、生活保護受給者等は負担金が免除されますが、接種前に保健センター(TEL994-8480)で手続きが必要です。

2回目以降・対象外の方の接種料金	
かかりつけ患者さん	6,820円
かかりつけでない方	7,920円

ワクチンの効果は5年間です。前回接種後5年が経過した方は、追加接種をご検討ください。情報は、**肺炎予防.jp** <https://www.haien-yobou.jp/> です。

【新情報】新しい肺炎球菌ワクチン(製品名キャップバックス)が認可されました。現在のワクチン(ニューモバックス)よりも効果が高く、5年毎の追加接種が必要なく1回の接種で済むワクチンです、残念ながら、現在のところ定期接種の対象ではありません。

定期接種の機会を逃して一度も接種を受けていない方、あるいは追加接種をご希望の方は、ぜひご検討ください。他の肺炎球菌ワクチンの接種から1年経過すれば、接種が可能です。

私は昨年65歳で定期接種を受けましたが、このワクチンの接種を検討しています。

キャップバックス接種料金	
かかりつけ患者さん	13,200円
かかりつけでない方	14,300円

帯状疱疹^{たいじょうほうしん}（ヘルペス）の予防接種（完全予約制）

子どもの頃に感染した水痘（水ぼうそう）のウイルスが体内に潜んでいて、高齢になって免疫が低下すると帯状疱疹を発症します。

ワクチン接種は、**発病予防および発病した場合の症状・後遺症（神経痛）の軽減が目的**です。

接種対象は50歳以上です。

当院では右表にある2種類のワクチン接種を行っています。

情報は下記をご覧ください。

商品名 (製薬会社)	水痘生ワクチン (ビケン)	シングリックス (グラクソスミスクライン)
ワクチンの種類	生ワクチン	不活化ワクチン
接種方法・回数	皮下注射 1回	筋肉注射 2回 (2~6か月間隔)
予防効果	約50%	約90%
効果持続期間	約5年	約10年

「[帯状疱疹.jp](https://taijyouhoushin.jp/)」(ビケン) <https://taijyouhoushin.jp/>

「[帯状疱疹予防.jp](https://taijyouhoushin-yobou.jp/)」(グラクソスミスクライン) <https://taijyouhoushin-yobou.jp/>

今年度から、上記2種類のワクチンが定期接種（公費助成）になりました。

1. 接種期間：年度実施（4月1日～翌年3月31日）

※**シングリックスは、2回目も今年度内に接種する必要あり（1回目の接種期限は1月末）**

2. 接種対象者：接種当日に八尾市に住民登録のある下記①～③の方。過去に帯状疱疹にかかったことのある方も対象です。ただし、**過去に任意接種で接種を受けた方は対象外**です。

①**年度内に65歳を迎える方**（誕生日の前でも接種できます）

②60～64歳で「ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害」があり、日常生活がほとんど不可能な方（身体障害者手帳1級相当）

③**令和7年度から令和11年度までの経過措置として、その年度内に、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる方。101歳以上は令和7年度のみ対象。**

※**5年後には接種の機会はありません。接種対象の方は必ず今年度内にお受けください。**

3. 自己負担額（下表）※不活化ワクチン（シングリックス）は2回の接種が必要です。

定期接種の接種料金（1回分）	
生ワクチン	不活化ワクチン
4,400円	11,000円

①次の方は接種費用が免除されます。市民税非課税世帯の方、生活保護受給者、中国残留邦人等支援法の受給者。

②**手続**：事前に保健センター窓口・郵送・電子申請により交付された予診票により接種した場合に無料となります。

（接種後の返金はできません）

定期接種の対象外の方の接種料金（1回分）		
生ワクチン	ワクチン種類	不活化ワクチン
7,700円	かかりつけ患者さん	20,900円
8,800円	かかりつけでない方	22,000円

定期接種の対象外の方の接種料金は左表の通りです。（かかりつけに該当するかどうかはお問い合わせください）

「帯状疱疹ワクチンの接種が、認知症の発症を抑制する可能性」が報告されています。

イギリスでの調査で、帯状疱疹ワクチンを接種した人は、接種しなかった人と比べて、認知症と診断された率が約20%低かったそうです。（イギリスの科学雑誌「ネイチャー」に掲載）

また、オーストラリアでも同様の報告がありました。（アメリカの医学界雑誌「JAMA」に掲載）。帯状疱疹の発病によって、脳の血管や神経が炎症を起こし、そのためにアルツハイマー病の原因とされるアミロイドの沈着が起こるのではないかと推測されています。

特定健診(予約制)

年度末に近づくと、駆け込みの受診が増えます。ご希望の日時での予約が難しくなりますので、**早めの予約をお願いします。**受診券を紛失された方は、市役所に再発行を依頼してください。

特定健診に含まれない検査(胸部X線写真・骨密度測定・超音波検査(腹部・甲状腺・頸動脈)・腫瘍マーカー・胃カメラ・大腸ファイバー等)をご希望の方は、ほとんどが保険で可能ですのでご検討ください。「**ピロリ菌検査**」は**胃カメラを受けられる場合に限り、保険で検査可能です。**

肝炎ウイルス検診・大腸がん検診(便潜血検査)もお申し出ください。

身長計が新しくなりました

院長の体調に合わせてるように、院内の色々な物品にガタが来ています。

採血室前の廊下に置いている身長計が大破しまして、買い換えました(タニタ製です)。測定自体は手動ですが、下のようデジタルで表示されますので、読み間違いがなくなることが期待されます。

他に、スパイロメーター(呼吸機能検査)、オーディオメーター(聴力検査)も買い換えました。



完全予約制です (072) 990-5820

自動ドアを開ける時刻は、下記の通りです
 午前診：午前8時 夕診：午後4時45分
 (多少前後します) ご協力をお願いいたします。

毎月初回受診時には、健康保険証・医療証等をご提示ください。マイナンバーカード(マイナ保険証)も受付しています。

お薬手帳・健診結果・紹介状などをお持ちの方は、診察前に受付へお出してください。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前8時半～	胃カメラ・エコー						水曜日は、胃カメラ・エコー等の検査優先です。空きがある場合に限り一般の診察を行います。 × 夕診での採血は、看護師の勤務の都合で、曜日を指定させていただきます。 夕診は予約の患者さんが終わり次第、終了としますので、ご了承ください。
午前9～12	診察				診察		
午前診終了後	感染外来						
発熱外来終了後	胃カメラ・エコー 大腸ファイバー						
午後5～7	診察				診察		
夕診終了後	感染外来		×		感染外来	×	